

社協だより

No.141
平成31年3月1日
発行

はんど ♡ はんど



「福祉教育・ボランティア学習研修会」



「大家小学校での福祉教育」(車いす体験の様子)

これまでの
福祉教育への取組が評価さ
れて、全国社会福祉協議会よ
り優良活動表彰を受けました
(詳細は P8)



今号の話題

- ②～③ 特集 支え合いの仕組みづくり
～生活支援体制整備事業・生活支援コーディネーターの役割～
- ④ 自動販売機設置状況について
車椅子、障害者等移送車貸出事業 P R
- ⑤ 平成 30 年度社協事業を振り返って
- ⑥ 市民後見啓発講演会
ふれあいサービス協力会員募集
- ⑦ おとなの知恵袋講座
あんしんサポートネットのお知らせ
- ⑧ 表彰状授与式
- ⑨ 心配ごと相談所のお知らせ
寄附、広告
- ⑩～⑪ クリップボード
- ⑫ ふれあい・いきいきサロン No.21

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

※電話・FAX 番号を確認のうえおかけ
間違いのないようご注意ください。

HP <http://sakadoshakyou.jp>

坂戸市社協

検索

仕組みづくり



生活支援コーディネーターの役割～

生活支援体制整備事業

生活支援体制整備事業とは、子どもからお年寄りまで、市民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らせる街の実現を目指して、支え合いの仕組み作りを市民と一緒に考えていく事業です。

坂戸市社会福祉協議会（以下「社協」という）は、坂戸市からの受託事業として、平成29年度から坂戸市全域を対象とした第1層の地域づくりを第1層生活支援コーディネーターとして行っています。

また、この事業は、坂戸市が中心となり市内4圏域に分かれる地域包括支援センターの区域を第2層とし、第2層生活支援コーディネーターと協力し、生活支援体制整備事業の推進に取り組んでいます。

第1層生活支援コーディネーターの取組

平成31年2月4日に、生活支援体制整備事業を推進していく協議体の在り方を学び、協議体の活性化を図ることを目的に、鶴ヶ島市・毛呂山町・鳩山町・坂戸市の社会福祉協

議会主催による研修会が鳩山町地域包括ケアセンターで開催され、坂戸市からは20名を超える市民の方々に参加していただきました。

研修会では、埼玉県社会福祉協議会の生活支援アドバイザーから、生活支援体制整備事業の協議体の位置付けや地域づくり等の取組について御講義いただきました。

この研修会の内容については、今後第2層の各圏域で行われる地域ミーティングで、社協から参加者へお伝えしていく予定です。



また、地域の方々の集いの場、サロン等の情報を収集し、『さかど地域つながりマップ』を3月中旬に発行する予定です。

「地域ミーティング」

西部地区

平成30年2月3日に開催された「地域支え合いフォーラム」への参加をきっかけにサロンが発足しました。また、介護施設の車両を利用して、買い物困難地域向けの助け合い支援を企画しています。

東部地区

住民に向けて行ったニーズ調査の結果をもとに、東坂戸団地を中心とした支え合い活動の創出を想定して、運営方法や問題点を話し合っています。



中央第二地区

地区防災会より関間スマイルサポートの会が立ち上がり、10月にはサロンが発足しました。地域ミーティングでは、地域活動を行う上で参考となる保険、衛生管理、男性の参加、レク活動、補助金等についての情報交換を行っています。

中央第一地区

地域ミーティングの結果、北坂戸団地支え合い活動が発足しました。既存活動団体の情報交換や地域ミーティング新規参加者の開拓に取り組んでいます。

※平成31年度から、第2層の圏域が4圏域から5圏域に変わります。

第2層生活支援 コーディネーターの取組

第2層生活支援コーディネーターを中心に、平成28年度から各地域で開催されているのが「地域ミーティング」です。誰でも気軽に参加できるフリー参加形式で開催されています。

各地域で開催されている地域ミーティングをきっかけに、サロンや住民同士の助け合い活動の発足や助け合い支援の企画が行われています。

地域活動の担い手養成

社協では、坂戸市からの受託事業として高齢者支援の担い手養成研修の「地域福祉講座」を開催しました。講師には、泉恵造研修企画工房の泉恵造氏と元気スタンド・ポリズム合同会社の小泉圭司氏をお招きしました。

泉氏からは『地域福祉』って何をすればいいの?』と題し、地域づくり等に関する基礎的な知識や考え方について御講義いた



泉恵造研修企画工房 泉恵造氏

できました。

講義冒頭、泉氏は、受講生に対し、「研修に参加する意義は、『学ぶで』『気づいて』『描いて』『変わっていいこう』という気持ちで大切にすること」と訴えられました。

まず、『学ぶ編』として、国の高齢化問題や少子化問題、高齢者や児童等の虐待問題、貧困問題等、地域における諸課題を再確認しました。

次に、『気づく編』として、地域福祉とは『地域のしあわせ』を意味し、地域福祉を進めるとは『地域で

ふつうにくらせるしくみづくり』を考えると、それを自分のこととして考えることとの話がありました。『描く編』、『変わる編』では、普段の会話にも有用な正しい傾聴の方法を学び、グループに分かれてプライバシーに配慮した思いやりのある会話の方法や、話し合いで意見交換を行う際のポイントを学ぶことができました。

小泉氏からは、幸手市でシャッター商店街を再利用したコミュニティ喫茶や配食サービスを開設した経験



〈講義・グループワークの様子〉

から、地域のつながりの大切さを御講義いただきました。

また、受講生には、講義のほかに実際に市内で活動する住民主体の地域活動を体験してもらいました。



元気スタンド・ポリズム合同会社 小泉圭司氏

社協は、坂戸市や関係機関と連携し今後も住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるように、これまでの社協活動や地域活動で培われた、互助や人との交流、地域とのつながりを重視して、助け合い支え合いの輪を広げる『地域づくり』、『地域ふくし』を推進していきます。

地域福祉事業推進費還元型自動販売機設置状況

地域福祉事業推進費還元型の自動販売機の売上金の一部は、地域福祉事業の財源に充てられます。

設置場所 (計 17 台)

- ・ 鈴や商事(株) (4 台) ・ 大智寺 ・ 宗福寺 ・ (有)原産業 ・ (有)錦江資材
- ・ 神保様所有地 ・ (有)安野自動車 ・ 誠光産業(有) ・ デイサービス悠々
- ・ 埼玉環境衛生(株) ・ 坂戸市福祉センター

〈平成 30 年度新規設置場所〉

- ・ (株)アクティブ ・ 誠光産業(有)坂戸営業所 ・ 栗原東坂戸駐車場

売上本数合計 31,141 本

還元金額合計 530,899 円

平成 30 年 1 月～ 12 月

企業・団体など



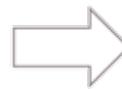
設置場所の提供

- ・ 会社の食堂や休憩所
- ・ 駐車場
- ・ 住宅の一角 他

売上金の一部



坂戸市社協



坂戸市民



地域福祉事業
に活用

この自動販売機の設置場所を提供していただきませんか？設置費用や電気代等のご負担はありません。趣旨をご理解いただき、ご検討いただきますようお願いいたします。

車椅子貸出事業

急に車椅子が必要になった方（ケガ、通院、旅行等）や、車椅子の学習をしたい方に無料で最長 3 か月間車椅子の貸出しを行っています。



障害者等移送車貸出事業

車椅子を利用する方が社会参加の促進、日常生活の向上を図るため、病院や旅行など外出する際、車椅子に乗ったまま乗り込み可能な福祉車両（軽自動車）の貸出しを行っています。

利用方法

事前に利用登録が必要です。利用料は無料ですが、走行距離に応じて燃料費を負担していただきます。原則として運転は、ご家族の方にお願いしています。



平成 30 年度社協事業を振り返って

7月

『市民後見人養成講座(実践編)』



昨年の基礎編に続き、今年度は、「実践編」を行いました。市民後見人として活動できるように、権利擁護など必要な知識を学びました。(全10回)

8月

『夏！体験ボランティア』



今年市内19の福祉施設等より31のプログラムを提供いただきました。厳しい暑さにもかかわらず207名の方が参加してくれました。

8月21日

『福祉教育・ボランティア学習研修会』



坂戸市教育委員会と協働で、毎年開催している研修会。高校生、教員、地域ボランティアの方など90名が参加し、見える障害と見えにくい障害について、講演やグループワークを通して共通理解を図りました。



この、長年の福祉教育への取組が評価され、11月22日に全国社会福祉協議会より優良活動表彰を受けました。



『盲導犬とふれあう教室』



『食育体験教室』

10月1日

『赤い羽根共同募金』スタート



マミーマート、「福祉であいの広場」などで、街頭募金を行いました。

11月4日

『福祉であいの広場2018』

勝呂公民館において、市内福祉施設やボランティア団体による福祉体験・展示などを行い、多くの皆さんに会場いただきました。



また、会場では『夏休みポスターコンクール』表彰式や作品展示も行いました。

11月

『地域福祉カレッジ』



今年「災害」をテーマに、いざという時のために備え、日々の暮らしの中でできる防災や日頃からの地域のつながりの大切さについて学びました。(全3回)

美文字教室



美文字に挑戦

らくらく収納教室



年末大掃除に向けた収納のコツを学ぶ

シニア向けタブレット教室



タブレット操作を学ぶ

おとなの
知恵袋講座

成年後見制度は、認知症、知的障害、精神障害、発達障害などによって物事を判断する能力が十分ではない方の権利を守る援助者等を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。近年、その成年後見制度の担い手となる市民後見人の養成・育成が必要とされています。成年後見制度や市民後見人が日々の暮らしの中で活用できることを知っていただき、誰もが安心して暮らせる地域づくりの第一歩となるよう講演会を開催します。

日 時

3月13日(水)

午後1時30分から午後4時まで

場 所

坂戸市ワークプラザ会議室(3階) 坂戸市石井2327-5

参加対象

坂戸市在住・在勤の方

内 容

終活落語「相続ココだけの話」

講師 公認会計士・税理士・社会人落語家
【相続専門】石倉公認会計士事務所代表
参遊亭 英遊(石倉 英樹)氏



基調講演

～新しい支えあいの仕組み～『市民後見人を学ぶ』

講師 一般社団法人全国地域生活支援機構 代表理事
金原 和也 氏



パネルディスカッション

～成年後見制度を巡る諸問題と市民後見人に求められる役割～

パネリスト 一般社団法人全国地域生活支援機構 代表理事
(予定) 金原 和也 氏
公認会計士・税理士・社会人落語家
参遊亭 英遊(石倉 英樹)氏ほか

※講演会終了後、個別相談会を予定しております。

申込み 坂戸市社会福祉協議会

さかどふれあい
サービス
協力会員
大募集！！

今年も新任協力会員研修会を実施します。

さかどふれあいサービスに、ご協力いただける協力会員の募集を随時行っています。

安心して利用、活動ができるよう活動開始前に研修を受けていただきます。

日 時 4月16日(火) 午後1時30分～3時30分

会 場 坂戸市福祉センター会議室(2階)

対 象 市内在住で18歳以上の心身共に健康で地域福祉活動に理解のある方

参加費 無料

申込み・問合せ 坂戸市社会福祉協議会

協力会員
の活動

食事の支度・片付け、衣類等の洗濯、補修、住居等の清掃・整理整頓、買い物、外出の付き添い、薬の受け取り、話し相手 など ※身体介護は行いません。

実費弁償費 1時間 800円

「おとなの知恵袋」講座

美文字教室

冠婚葬祭などで自分の名前や住所を美しい字で書けるようになりたいと感じている方、美文字に挑戦してみませんか。



日 時	4月5日(金)、5月14日(火) 各回午後2時～午後4時 ※全2回(必ず2日間参加できる方)
場 所	坂戸市福祉センター 会議室(2階)
講 師	築 森(つき もり)氏
対 象	市内在住者、在勤者、坂戸市福祉センター利用者 ※美文字教室に初めて受講希望の方とします。
定 員	20名(先着順)
参 加 費	500円(教材費・筆ペン代)
申 込 先	3月8日(金)午前9時から坂戸市社会福祉協議会 で電話にて受付します。

あんしん生活を支援する 福祉サービス利用援助事業

あんしん サポートねっと

物忘れなどで判断能力が不十分な高齢者や知的障害・精神障害のある方などが安心して生活が送れるように、定期的に訪問し、福祉サービスの利用の援助や暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いをします(相談は無料ですが、利用料はかかります)。

社協職員(専門員)が、一緒にお手伝いの方法を考えます。



このようなことでお困りではありませんか？

- ◆福祉サービスの利用のこと
利用方法が難しく、どう進めたら良いのかわからない。
- ◆日々の暮らしのこと
大切な郵便物が届いたけれども、どうしたら良いかわからない。
- ◆暮らしに必要なお金のこと
家賃や税金、光熱費の支払いを忘れてしまう。
- ◆大切な通帳や書類のこと
通帳や年金証書などを、どこにしまったかを忘れてしまう。



あんしんサポートねっとでは、このようなお手伝いをします。

- ◆福祉サービス利用援助
福祉サービスの内容や利用方法をご説明します。
- ◆日常生活上の手続き援助
郵便物を整理して、内容をご説明します。
- ◆日常的金銭管理
税金や公共料金等の支払い、預貯金の出し入れのお手伝いをします。
- ◆書類等預かりサービス
大切な書類をお預かりします。

ご相談は、坂戸市社会福祉協議会までお問い合わせください。☎ 283-1597

地域の福祉貢献に敬意を表して

平成30年度

表彰状授与式



2月8日(金)坂戸市福祉センターにおいて、多年にわたり社会福祉事業の進展に功績のあった方、福祉事業の推進に多額の金品等を寄附していただいた方々へ感謝の気持ちを込め、表彰が行われました。(敬称略)

有功表彰

本会役職員、評議員、福祉委員、委員会委員、心配ごと相談員、ボランティア活動者・団体で誠実に10年以上役職に精励した者。社会福祉事業に対し顕著な功績がある者。

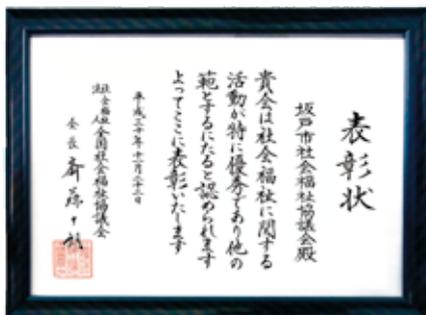
- ・三田寺 史子(福祉委員) ・重野 宣子(福祉委員)
- ・坂戸市傾聴ボランティア ダンボ(ボランティア活動団体)

善行表彰

社会福祉事業資金並びに共同募金、歳末たすけあい募金に多額の金品等を寄附した者。

- ・NEXUS株式会社D'ステーション ・株式会社セレモア
- ・西入間遊技業防犯協力会 ・坂戸市民チャリティマラソン実行委員会
- ・西坂戸山車保存会武蔵城山はやし会 ・株式会社メモリード
- ・第40回坂戸市民チャリティクリスマス
坂戸キリスト教会

全国社会福祉協議会会長表彰



坂戸市社協では、約20年間、福祉分野と教育分野、二つの分野の橋渡しを意識し、学校教員や地域住民等に学びと交流の機会を設け、地域全体での福祉教育の質の向上及びネットワークづくりに注力し、毎年、坂戸市教育委員会と協働で研修会を行ったり、福祉教育を学ぶための手引書の作成などの事業を展開してきました。

この福祉教育の取組などが評価されて、11月22日の全国社会福祉大会において、全国社会福祉協議会会長表彰をいただきました。



出張心配ごと相談所



少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

※相談される方はどちらの会場でも相談をお受けします。

開設場所	開設時間	開設日		
		3月	4月	5月
東坂戸団地(公団)集会所	午前9時30分～12時30分	5日(火)	2日(火)	7日(火)
坂戸市福祉センター	午前9時～12時	13日(水)	10日(水)	8日(水)
坂戸市文化施設オルモ	午前9時～12時	28日(木)	18日(木)	16日(木)
入西地域交流センター	午前9時～12時	22日(金)	26日(金)	24日(金)
大家公民館	午前9時～12時	11日(月)	8日(月)	13日(月)
西坂戸自治会館	午前9時～12時	20日(水)	17日(水)	15日(水)

皆さんからの善意

平成30年9月18日から

平成31年2月19日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

(単位：円)

ふれあいダンス村	¥30,000
㈱いるま野サービス	¥91,000
日本キリスト改革派坂戸教会	¥5,000
川島釣り堀	¥2,000
坂戸双葉山草会	¥4,900
大家公民館(文化祭協力団体売上)	¥14,000
福祉であいの広場 2018 社協バザー	¥80,440
第41回北坂戸公民館文化祭参加団体	¥18,830
第41回北坂戸公民館文化祭青空マーケット参加者	¥8,700
TEA-TIME	¥1,000
連合埼玉 川越・西入間地域協議会	¥20,000
浅羽野リズム健康体操クラブ	¥5,000
中国式健康体操	¥5,000
山田健雄	¥2,120
公益社団法人 坂戸市シルバー人材センター	¥10,000
西入間遊技業防犯協会	¥100,000

坂戸市民チャリティマラソン実行委員会	¥53,993
西坂戸山車保存会 武蔵城山はやし会	¥46,530
坂戸ガス㈱	¥100,000
第41回チャリティークリスマス・坂戸キリスト教会	¥120,823
芳友そろばん塾生徒一同	¥39,180
ティラピア5	¥30,000
匿名(6件)	¥671,045

【物品の部】

㈱渋沢	クリスマスケーキ 20個
匿名(1件)	大人用紙おむつ 3パック
匿名(2件)	お米 128kg
匿名(1件)	衣類(肌着、くつ下等)

【平成30年北海道胆振東部地震災害義援金】

リーベントークサロン	¥12,000
北坂戸団地自治会、北坂戸団地商店会、北坂戸にぎわいサロン東京電機大学	¥15,943
山口好江	¥10,000

広告

どんなお葬儀をご希望ですか？

無料 事前相談 実施中

●安心しておまかせください●坂戸市日の出町11-13

かのと葬祭

☎0120-590-599 坂戸駅北口 徒歩4分

広告募集

ご覧の「はんど to はんど」へ掲載する広告を募集しています。

- ◆掲載方法 年3回発行「はんど to はんど」へ掲載
- ◆掲載規格 縦50mm×横90mm
- ◆掲載料金 1号につき 1区画 15,000円

※その他詳細は坂戸市社会福祉協議会 ☎283-1597 まで

6 7 共通

場 所 女子栄養大学 香友会館
(千代田 3-18-21)

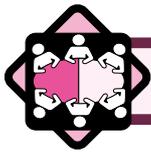
定 員 10 名〈応募者多数の場合は抽選〉

参加費 800 円

持ち物 エプロン、三角巾、上履き

申込方法 住所・氏名・電話番号を明記の上、
下記まで往復ハガキで申し込み
(応募メ切 3 月 22 日)
〒350-0288 坂戸市千代田 3-9-21
女子栄養大学 学生担当「エコス」宛

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

8 ボランティアサロン

毎月、第 4 木曜日はボランティアサロンの日とし、ボランティア活動に関する相談を行っています。情報交換や仲間作りの場としてもご利用ください。

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

日 時	会 場	サロンの内容
3月28日(木) 10:00~12:00	坂戸市立 大家公民館	共に歩み 共に学ぶ ~インタビューを通して視覚障害者に聞く~
4月25日(木) 10:00~12:00	坂戸市 福祉センター	おいでよ~春をさがしに 遊ぼう紙芝居で~♥
5月23日(木) 10:00~12:00	坂戸市 福祉センター	拡大図書を作ってみよう!

*会場が異なりますので、お間違えのないようにご参加ください。

9 使用済み切手整理ボランティア

皆さんから届けられた使用済み切手を整理するボランティアを募集しています。楽しくおしゃべりをしながら活動しませんか？

日 に ち 3月28日(木)・4月25日(木)・5月23日(木)

時 間 13:00~15:00

場 所 ボランティアビューロー
(坂戸市福祉センター内)

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

10 出張ボランティアサロン

市内の 2 か所で出張ボランティアサロンを開催しています。楽しくおしゃべりしながら、情報交換や仲間作りをしませんか？(出入り自由・無料)

問 合 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎283-1597

◆出張ボランティアサロン『北坂戸』

日 時 3月13日(水)・4月17日(水)・
5月15日(水)
10:00~11:30

場 所 北坂戸にぎわいサロン東京電機大学
(溝端町 1-4-106)

◆出張ボランティアサロン『ウエルシア鶴舞厚川店』

日 時 3月27日(水)・4月24日(水)・
5月22日(水)
10:00~11:30

場 所 ウエルシア鶴舞厚川店ウエルカフェ
(厚川 58-4)

平成31年度「ボランティア活動保険」の加入手続きを!!

平成 3 1 年度のボランティア活動保険の加入手続きを開始しました。
この保険はボランティア活動中にケガをした場合の「障害保険」と第三者の身体や財物に損害を与えた場合に見舞金および賠償金を支払う「賠償責任保険」がセットになっています。

保険期間

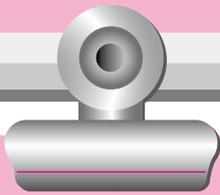
平成 3 1 年 4 月 1 日~平成 3 2 年 3 月 3 1 日
(年度切り替えのため、平成 3 0 年度加入している方も再度手続きが必要です)

加入できる方

ボランティア個人またはグループ

年間保険料

加入プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ	500円	710円



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597
FAX 289-3911



学 ぶ

1 視覚障害者支援ボランティア講座

視覚障害者への理解を深め、サポート方法や盲導犬について、みんなで一緒に学習しませんか。

日 時 3月19日(火)13:30~15:30
場 所 坂戸市ワークプラザ(石井2327-5)
内 容 ・視覚障害について
・視覚障害者の手引きについて
・盲導犬について
講 師 坂戸市在住盲導犬ユーザー
井出茂樹氏 (&盲導犬ロンド)

定 員 50名(先着順)
参 加 費 無料
申 込 切 3月15日(金)
申 込 先 さかどボランティア・市民活動センター
☎ 283-1597

2 アロマケア・ボランティア養成講座

老若男女健障問わず日常のストレスケアをしていただけるように「アロマ・カフェ」を開いております。アロマケアは、ボランティア自身も日常のストレスのケアができます。

日 時 3月17日(日) 13:15~16:45
場 所 勤労女性センター(千代田1-1-22)
定 員 20名
参 加 費 3,000円(アロマグッズのお土産つき)
申 込 先 アロマケアチーム プチマイン
阿部 ☎ 090-8454-9196

3 特別支援教育研修会

『WISC-Ⅳ知能検査を特別支援教育に活かす』

WISC-Ⅳが測る能力や数値の意味合いを理解して、子どもの力を引き出す指導に活かしましょう。

日 時 3月31日(日) 13:00~16:00
場 所 鶴ヶ島市富士見市民センター
(鶴ヶ島市富士見5-11-1)
講 師 鈴木 弦 氏(特別支援教育士)

定 員 20名
対 象 教育・療育・福祉関係者
参 加 費 3,000円
申 込 先 NPO法人こっこの会
☎ 282-1724
(平日 13:00~16:00)



ボランティア募集

4 和太鼓演奏でボランティア活動しませんか？

シニアの人たちが立ち上げ、福祉施設等でボランティア活動をしている団体です。和太鼓に興味がある方、ボランティアに関心のある方、まずは見学会または体験会に来てみませんか？

日 時 <見学会> 3月6日(水)
10:00~11:00
<体験会> 3月13日(水)
10:00~11:00
場 所 入西地域交流センター(新堀159-1)
問 合 先 和太鼓 煌 渡辺
☎ 286-2788(19:00以降)

5 「発見！市民活動フェア」ボランティア募集

ゲームコーナー(輪投げ、ストラックアウト)やわたあめ販売の手伝い等をしてくださるボランティアを募集します。

日 時 3月16日(土) 9:00~15:00
場 所 入西地域交流センター(新堀159-1)
定 員 6名程度(高校生以上)
申 込 先 坂戸市役所市民生活課 山崎・阪倉
☎ 283-1331(内線315)



交流・集う

6 “ダンディー”S~男の料理教室~”

女子栄養大学E COS(エコス)では、50歳以上の男性を対象に、『しっかり食べよう！朝食メニュー』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 4月7日(日) 10:00~13:00

7 “スマイルレディー”Sキッチン”

女子栄養大学E COS(エコス)では、50歳以上の女性を対象に、『色彩豊かな春の献立』をテーマに料理教室を開催します。

日 時 4月14日(日) 10:00~13:00

ふれあい・いきいきサロン

ウェルカムサロン 北大塚



このコーナーでは、市内
で取り組んでいる
サロン活動をご紹介します。

〜サロンづくりのきっかけは〜

平成30年10月、北大塚地区で第1回「ウェルカムサロン」が開催されました。

代表者の野口氏がサロンを作ろうと思ったきっかけは、同年2月に開催された「地域支え合いフォーラム」に参加したことでした。

「60歳代で動けるうちに何か行動ができるのではないか。70歳代になって近所で顔を合わせたい時に、天気だけではない会話がしたい。」と考えるようになりました。

その後、地域ミーティングへの参加を重ね、他の地区のサロンを見学し、運営スタッフと共に半年以上の間、協議をしまし

た。

サロンを立ち上げるに当たり、一番頭を悩ませたのは、会場をどこにするかということでした。北大塚には壮大な「ビャクシン」のある公会所がありますが、そこへは、古来より使用されている神社の長い石段を登らないとたどり着けないため、足が不自由な方の参加が困難と考えました。

そこで、他の地域にある最新の施設を借りることも検討しました。しかし、参加者が自分の足で通える距離で開催したいという思いから、この広さでできる範囲の活動をするのが適切と考え、住民の馴染みのある公会所で活動することが決まりました。

ウェルカムサロン開催

第1回目は、スタッフが一軒一軒チラシを持って声をかけたこともあり、30人余りの参加者が集まりました。ギターの音に合わせて合唱をしたり、お茶を飲みながら自己紹介をしました。参加した4歳の女の子も、ギター演奏に合わせて「大きな栗の木の下で」を元気に踊り、会場は笑顔でいっぱいになりました。

今後は、西入間警察署や市民

健康センター職員による講演会なども企画しています。参加者からも、「私は切り絵ができる」「今度は血圧計を持ってくる」と今後の活動に積極的な声も上がりました。



〜これから活動をしようとする人に一言〜

「北大塚で長く楽しく暮らしたい。」その気持ちから、仲間を集め、半年後に「ウェルカムサロン」ができました。

野口氏は「まだ始まったばかりですが、スタッフが無理せず運営できて、長く続くことを目指しています。これからサロンを立ち上げる方は、急がず、ゆつくりと進めていってくださいます。」と話していました。

ふれあい・いきいき

サロン登録団体向け 貸出しグッズの紹介

健康吹き矢セット、唱歌かるた、回想かるた、血圧計、ボッチャボール、ボウリング、レクリエーション情報誌の貸出しができます。

利用を希望する場合は、事前に予約の上、申込書を社協事務局に提出してください。クリスマスなど行事の多い時期には、申込みが多いので、利用を予定している登録団体は早めに御連絡をお願いします。

シャッフル&ゴルフセット

意外な方向へ転がる32面体のボールを使い得点を競います。



◇市内65歳以上の高齢者 29,160人 男13,404人 女15,756人 高齢化率28.8% (2月1日現在)